

翻訳にあたってのヒント

その 62

With について

英語で使われる「with」の用法は実に幅広く、ざっとあげただけでも、「手段・道具」「同伴・一緒」「同時・同様・同程度」「付随・付属」「原因・理由」「関連」「条件」「付帯状況」「結果・断続」「対比」等々を表す。特に技術・ビジネス英文では文章を短くまとめるのに「with の付帯構文」が頻繁に使われており、その用法を深く学習して英文和訳・和文英訳に適用することで、簡潔明瞭な表現が可能となるが、そうなるにはかなりの修練が必要であることも事実。生の英語から用例をコツコツと拾い集め実践に応用していくしかない。

まず、その中心的な意味にあたる「付随・付属」の代表的な用例に with が連帯修飾句として使われ、「have、comprise、include」と同義である「有する」と訳せる場合がある。ただしこの場合は、内蔵する場合であれば「含む」、外付けなら「備える」、特性や属性なら「有する」と状況に応じて訳し分けなければならない。

また、文頭にある With ... が「条件的な意味」「原因・理由 (because)」「関連 (with ... = as to ...; concerning ...; with regard to ...; as for ...; [be] concerned with ...; in the case of ...[~の場合]) 等」の意味で使われることも多い。

では、冒頭にあげた各用法のおおざっぱな意味に触れ簡単な例文を紹介しておく。

①「手段・道具 (with ... = by use of ...)」

これは「(道具類) で・を使って・を用いて」という状況に使える用法だ。

Cut it with scissors. ハサミでそれを切りなさい。

また、主語 is with ... という英文が次のような英文として使われている場合がある。

○ is with ... (○ is to use ..., ○ is using ...) ○は、~を用いることである。

②「同伴・一緒」

詳しく説明するまでもなく、「~とともに」を意味する用法。

A is the most important ... with B. A は、B とともに最も重要な~である。

③「同時・同様・同程度」

「~ (する) とともに、~ (する) につれて、~に伴い、~にしたがい、~に比例して」などを表現する。

... with an increase in ○ ○の上昇 (増加) とともに~ (= ... as ○ increases)

... with time 時間とともに (時間が経過するにつれて) ~

... with use 使用につれて (使用時間に応じて)

④「付随・付属」

... with ○ 「○を含む～」 「○を備える～」 「○を有する～」 「○付きの～」 「○を持った(持つ)～」 「○を内蔵している～」 「○を組み込んでいる～」 「○を取り付けている～」 「～には○がある」 「容量が○である～」 等。

... with a protective function 保護機能付きの～ (この場合の with は、... provided (equipped) with a protective function や... having a protective function) とも書き換え可能。また、incorporating (comprising, including) a protective function も状況に応じて可能かと思われる。

また、「～に伴い (伴って)」 という意味で、次のような例文をあげておく。

With some modifications to ..., it is possible to do ○. ～に対するいくつかの修正に伴い、○する可能性がある。

⑤ 「原因・理由」

because と同じ意味で、with を文頭に置いた「With 名詞＋分詞」の形で頻出する。

With the operating temperature getting higher, ... 運転温度がだんだん高くなるので、～。

⑥ 「関連」

冒頭でも説明したが、「with ... = as to ...; concerning ...; with regard to ...; as for ...; [be] concerned with ...; in the case of ...[～の場合]」等の英語に相当するもので、「～に関して (言えば)、～の場合、～に関する (まつわる)」を表す。

One of the problems with a new science like ○ is ... ○のような新しい科学の (に 関する) 問題の一つは、～ということである。

⑦ 「条件」

「with ... = with the use of ...」 「with ... used = if ... is used (with 名詞＋分詞)」 「with ... en ○ = if ○ is ... en (with 分詞＋名詞) の意味で使われている。

With this approach used, この方法を用いると、～。

さらに、「(もし) ～すると、～となると、～があると」の意味でも使われることもある。

⑧ 「付帯状況」

「with＋名詞＋分詞 (現在分詞か過去分詞)」 「with＋現在分詞＋名詞」 「with＋名詞＋形容詞 (あるいは副詞)」 「with＋名詞＋being 形容詞」 などの形で使われる。

主な意味は「～したまま、～した状態で」である。

Remove the DVD with the computer powered on コンピュータの電源を入れたまま (入れた状態で)、DVD を取り出します。

⑨ 「結果・断続」

「～and ...」 でつながることが多く、「～の結果、...となる」「(まず) ～であり、(次に) ...である」「(まず) ～し、(次いで) ...する」の意味で使われ、間にコンマが入ることがある。文末に with 句が特にコンマで区切られてから挿入されている場合は「結果」を示すことが多い。(「それに付随する結果として」と覚えてよくといいだろう。)

The new car has been put on the market with successful results. 新型車を市場に出したが、その結果は上々であった。(結果) [※「新型車は上々の結果を以て市場に出された」という意味ではないことに注意]

The ... tests are performed first with the remaining test completed later. まず～試験を行い、残りの試験は後日完了させる。(継続)

⑩「対比」

「although ...」の形に書き換えられるパターン。文中にくる場合は、前の句とコンマで区切られることが多い。

With a few exceptions, ... 例外はいくつかあるが、～。

⑪「場合や立場（～の場合、～では、～にとっては）の with」

「関連」の意味とやや重複する感は否めないが、「in the case of ...」を指す場合はこの用法にあたり、「対象を表す For ...」にも似た用法と言える。

With our company, ... 当社の場合、～。

It was even worse with the ... ～ではさらにひどかった。

⑫「～で、～の点で、～において」

これも「関連」に似ている用法であり、「in terms of ...、with respect to ...」の意味合いで使われる。

Our new TV set is doubtlessly the best in the market, with its light weight and a low price. 我が社の新型テレビは、その軽量さと低価格で、市場では最高のものです。

Our latest model will never fail to attract our customers' attention with its new design and high-performance. 我が社の最新モデルは、その新しいデザインと高性能で、きっと消費者の注目を集めることでしょう。

⑬「所属の with」

「be with ...」の形で「～で働いている（～に勤めている・～の社員である・～に雇われている・～に所属している・～の者である）」を表すことがよくあるので、この用法は覚えておいて損はない。

⑭「その他」

このほかには、「with 自体が省略された文」「with 句内で分詞が省略された文」「with + 抽象名詞」(... with great accuracy 高精度で～、... with ease 容易に～、... with difficulty 何とか～[やっとのことで～・苦労して～])「with が省かれた独立分詞構文」「状況的理由や関連性を表す逆接文・順接文」として書かれる場合がある等、多数の用法があり、一筋縄ではいかないのが英語の with 句である。

With 句は以上のような多様な意味を持つことから、頭が混乱してくるくらい沢山の定義が辞書に載っている。そういった辞書にも載っていなかった用例をこれまでに集めてきているが、その一部を以下に紹介しておく。

■ 冒頭の with ■

「With ○, …」 ○によって、～；○があつて (は)、～；○を対象にして、～；○を使って (た)、～；○の働きにより、～；○を使えば、～；○を添えて、～；○を導入することによって、～；○で、～；○の場合、～；○にとっては、～；○があると、～；○をみせて (は)、～；○を相手に (相手どつて)、～；○と共同で、～；○を交えて、～；○に応じて、～；○ということから (ということ)、～；○に呼応して、～；○にからめて、～；○を示して、～；○と併用すると、～；○によって、～；○があつて (は)、～；○ということから (こと)、～；○を以て、～；○と取り合わせると、～；○なので、～；○があれば、～；○を得て、～；○を取り入れて、～；○ (である) ということから、～；○と (手) 組んで、～；○している状況でも、～；○等々…

With the job market so tight, … 就職口が少ない折に、～。

With 2000 approaching, … 2000 年を間近に控えて (間近に迫っている)、～。

With him, … 彼にしてみれば、～。 / With some, … 相手によっては、～。

■ 文中の with ■

「○ with …」 ～を帯びている○ [～を巻き込んだ、～を手にした、～を携えて (いる)、～を材料として、～を交えて、～を相手に、～に応じて、～ということから (こと)、～を付け加えて、～を添えて、～を付けて、～付きの、～が付いた、～を備えた、～を入れた、～が入った、～を保有している、～を有する、～が宿っている、～が収録された、～が組み込まれた、～を含む、～のいる、～を擁 (よう) する、～が付記された、～が付随している、～をもって、～を抱える○ (～を抱える○、～を備えた○)、～との、～との間で、～と一緒に、～を以 (もつ) て、～と取り合わせると、～に雇われている、～を対象にした、～を使った、～を得て、～を取り入れて、～につれ、～の場合には、～については、～を抱いて、～と一緒に、～の渦中にある、～を帯同 (たいどう) して [帯同 = 一緒に連れて行くこと]、～においては、～にあつては、～の場合は、～にまつわる○] 等…

… with ○ on one's car ○を車に積んで～

… with a purpose 目的のある～

… with my head on ○ 頭を○の上において～

… with a "save a tree" theme 「木を大切に」をうたっている～

… with ○ up ○を上にして

Are you with me? 分かりますか？

I'm with you. おっしゃることは分かります (理解しています・同感です・賛成です・支持します)。

I'm with you on … ～については、あなたと同意見です。

I'm with you on that. それに関しては同感です。

A with B in it B の入った A

Now I'm with you. それで分かりました。

どうでしたか? Are you with me?

ということで、これにて第 62 回目おしまい。